



# ぬくもり通信

令和6年 11月5日 牛久精神保健福祉会発行

2024年11月号 NO. 62

共同代表 板東 俊二 Tel/Fax 029(874)6745

ホームページアドレス <http://nukumorikai.starfree.jp/>

10月は寒暖の差が大きく、服装や寝具選びで忙しい月でしたね。

この月私が感激したことは、袴田巖さんの58年間の冤罪が無罪判決になり、最高裁が控訴しないとした事と、79年間「日本原水爆被害者団体協議会」が核兵器廃絶を訴えて来ましたが、2024年のノーベル平和賞に受賞した事でした。

10月はこの他、県の障がい者福祉の集いや水戸の精神福祉フォーラムがあり、ここでも感動を頂きました。

政治とカネの問題も国民の関心が高まり、悪政に審判を下しましたね。

今後、戦争をさせない福祉優先の政治になることを期待します。

EM

## <当面のスケジュール>

日時	内容	会場
11/16(土) 14:00出発～ 17:00	【施設見学】 グループホーム・就労施設の見学	中央生涯学習センター：14時出発 竜ヶ崎キノッピの家、NPOほっとピア見学 ○申し込みは 佐藤・遠藤迄
12/1(日) 11:00～ 13:00	障がい者連合会のバーベキュー交流会	牛久シャトゥにて 参加費 1,500円 ○申し込みは 佐藤・遠藤迄
12/15(日) 9:30～ 12:00	【お楽しみ会】 会員、支援者の余興発表など	女化 総合福祉センター 第1.2.3会議室
1/18(土) 13:30～ 16:00	【定例会】 みんなねっと 北海道大会に学	中央生涯学習センター：美術工芸室
2/2(日) 14:00～ 16:00	【講演会】 障がい者連合会 講師：又村あおい氏	中央生涯学習センター：大講座室
2/24(月) 14:00開始	【講演会】 精神保健福祉会 連合会 講師：青木聖久	中央生涯学習センター：大講座室

◎2月は講演会が2回あり、2/15日の定例会は中止とさせていただきます。

会員、賛助・団体賛助会員の皆さんへ

11/16の施設見学に参加しませんか？

◆申し込み締切：11月13日(水)まで  
連絡をお待ちしております。

共同代表：佐藤正臣 873-5007

：遠藤むつよ 873-0080(Fax 共)



## 9月定例会の報告

日時：9月21日(土) 13:30～16:00

場所：中央生涯学習センター 大講座室

内容：「親亡き後の生活、相続・遺言・終活について」

担当：共同代表 佐藤正臣

(社会福祉士有資格者)

参加者：家族会員 12名

○重要なのは親亡き後の生活は、親が元気なうちから準備をすることが重要です。言い換えれば当事者が一人で生きていくための準備を親が活着している間に行うことです。○具体的な内容ですが障害年金の受給では主治医の診断書が必要ですので、市役所や社会福祉協議会もしくは通院している場合にはPSW(精神保健福祉士)に相談してみてください。

○他の制度として「成年後見制度」や「日常生活自立支援事業」や「家族信託制度」があります。

○「成年後見制度」は判断能力が不十分な方を保護する制度です。

成年後見人は家庭裁判所が任命して、原則他の成年後見人に変更はできません。

但し2026年予定の民法改正では、成年後見人を途中で変更できるようにすることが検討されています。

○「日常生活自立支援事業」は日常生活を営む上で必要な福祉サービスを、自分の判断で選択・利用することが困難な人を対象にした制度です。契約は当事者本人が社会福祉協議会と行います。

○「家族信託」は特定の目的に従って、信頼できる家族に自己の財産を信託してもらう手法です。

○住まいに関しては、入所施設・グループホームの詳細について市役所や社会福祉協議会で聞くことが出来ます。

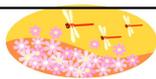
○当事者が一人で生活していくためには、人間関係やコミュニケーションが必要です。民生委員や市役所（障がい福祉課）・社会福祉協議会の職員、あるいは福祉関係に携わっている方々（ボランティアも含む）と多くの接点を持ち、兄弟や親族に頼りすぎないことが必要です。

○「相続と遺言」については、人が亡くなった場合には相続手続きが発生します。もし当事者に多くの財産を残したい場合は、遺言が効果を発揮します。

親が元気な間に当事者のために準備していきますが、多種多様な内容が存在しています。市役所・社会福祉協議会、地域の民性委員やMHSW(PSW)、あるいは家族会にも気軽に相談して最も良い方法を一緒に考えましょう。

\* 今回の学習会では遺言の作成方法についての質問がありました。遺言には自筆遺言と公正証書遺言があります。

会員から「来年ももう一度開催してほしい」と要求がありました。



## 10月定例会の報告

日時：10月19日(土) 13:30~16:00  
場所：中央生涯学習センター 大講座室  
内容：折り紙を楽しもう  
参加者：家族会員8名

今回は、会員同士で傘の折り紙を作って楽しみました。

「鶴を折る時の基礎ですよー。横に2回、三角に2回、三角の1カ所は裏側に折ります。」と言葉かけすると「昔はよく鶴を折ったんだ

けど、忘れたなー」などと言いながら、女性会員にサポートしてもらいながら和やかに、黙って真剣に、と一人3個ずつ折りました。



## 茨城県障害者福祉の集いに参加して

日時：10月17日(木) 13:30~15:00

場所：龍ヶ崎市文化会館（市のバスで）

参加者：障害者連合会、民生児童委員

当会から4名の参加

民生児童委員、市の職員を加え

27名の参加でした。

○内容：立木早絵たてきさえさんのトーク&コンサート  
「更なる一歩を踏み出そう」

立木早絵さんは2歳で病気のため失明された方ですが、小さい時から好奇心旺盛で何事にも挑戦する行動的な少女でした。

4歳でハサミや包丁にもお母さんの見守りの中、体験させてもらったそうです。

高校時代には津軽海峡横断リレーやトライアスロンに挑戦し、その後、高山病にならないため富士登山を体験してキリマンジャロ登頂に挑みました。

以前 24 時間 TV にキリマンジャロの超高山をお笑いタレントのイモトアヤコさんと同行者達で登頂されました。

挑戦する娘の希望を叶えるため親御さんの心境を痛く共感しながら、熱い応援に周りの同伴者たちが真摯に答えて行く様子に涙が溢れました。

このほかにも宅建士やファイナンシャルプランナーの資格取得。

そして今は、シンガーソングライターとして、ピアノを自由に弾きながら作詞作曲をし、歌で困難な方たちと繋がり励ましたいと活動されています。

当会参加者の S 氏も彼女の「心のバリアフリー」のお話では、ドイツの 70%、アメリカの 50% に対して日本では 20% ととても低い状態と発言された事に思いを馳せて、「ある本で読んだが、フランスでは白杖をもってメトロ線に乗ったら乗客がみんな立ち上がってくれたが、日本では新宿の雑踏で白杖が蹴られたと書いてあった。」と日本の視覚障がい者に対する意識の低さを伝えてくれました。

すべての障がい者が地域で安心して生活できるように、共生社会の実現が重要ですね。

EM

## 精神福祉フォーラムに参加して

### 第 26 回 「みんな集まろう 元気だそう」

○市のバスを借用

日時：10月22日(火) 10:30~15:00

場所：水戸のザ・ヒロサワシティー会館にて

主催：(一社)茨城県精神保健福祉会連合会

共催：茨城県

共催：社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

参加者：家族会員6、賛助会員3、後援者2  
計 11 名

#### 【内容】

開会式：主催者・来賓の挨拶

午前の部：県連報告、スピークアウト(11人)

午後の部：当事者からの主張、パフォーマンス大会(9組)

閉会：全員合唱「花は咲く」

当日は天気に恵まれ温かく、バスの中も顔見知りの方たちの歓談が賑やかでした。

行きは自己紹介と参加理由を話していた

き、帰りは、フォーラムの感想を話していただいた後、手作りの歌集をまわし歌い、楽しく有意義な一日となりました。

来賓の挨拶で、県の障害福祉課長：森田教司様と県の精神保健福祉センター長の佐々木恵美様、共々に「第3期障がい者プランの地域で安心安全に暮らせるよう[にも包括]を進めていく予定」「にも包括で事業所、地域医療との連携が大事。横のつながりを」と話されたことが心強く感じました。

水戸市長も「市町村に困っていること、悩んでいることを伝えてほしい。働く場、集まる場があることが大切」と話されていました。

#### 【感想】

○初めて参加したが、舞台上で自分のことをまとめて発表できることに「すごい」と思った。

○いろいろ勉強になりました。

○合唱や踊り、みんなそれぞれに素晴らしいと思った。

○珍しいトマピーを買った。

○昨年と比べて参加者が少ない。バザーの店舗も少なかった。今年で閉店するところやすでに閉店したところがあり、寂しい。

○来年も参加したい。

等々、感想をいただきました。

◎朝の障がい福祉課の3名のお見送り有難うございました。来年は是非一緒に参加して頂きたいです。

委員より



お疲れ様です。ここでちょっと一息!



## 相談コーナー

○10月は、9月に家族会に再入会されたWKさん（産業カウンセラー）が会員2名の方の現状と悩みをじっくり聞いてくださいました。相談者の2名の方のお子さんは、発達障害と診断されています。

### ♥予約相談を受け付けています（会員のみ）

定例会の後、午後3時から、就労支援事業所ほっとピア・ワークスに勤務の多田公樹氏（精神保健福祉士・社会福祉士・精神障がい者ピアサポート専門員）が相談役として参加し、2名迄の無料相談の予約を受け付けます。定例会の前月、20日までに連絡ください。

#### 【相談予約連絡先】

共同代表：佐藤正臣

TEL 029-873-5007

共同代表：遠藤むつよ

TEL/FAX 029-8 73-0080

※当事者本人との相談もすることができます

## お楽しみ会のお知らせ

日時 12月15日(日)

9時30分から

12時まで

場所 女化総合福祉センター

第1, 2, 3会議室

参加費 無料(上履き・マスク持参)

内容 会員同士のパフォーマンス

演奏家を招く

バザー

など計画中

動きやすい服装で参加

してください。

### 参加申し込み

12月9日(月)まで

佐藤へ連絡

029-873-5007

